

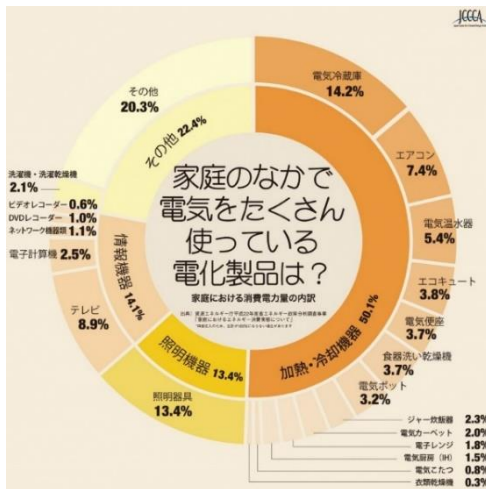


- ◆ 『できることから ECO アクション!』表彰式レポート・・・・・・・・・・・・・・・・・・p3
- ◆ イベント情報・お知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・p4

# 夏の節電2016



今年の夏も暑くなりそうですね。夏は冷房により消費電力量がぐんと増加する季節です。賢く節電すれば地球や家計にもやさしい暮らしができます。今号では、無理なくできてちょっぴりオトクな節電のヒントをご紹介します！



まずは、家庭における消費電力量の内訳を見てみましょう。家庭のなかで特に電気をたくさん使っている電化製品には、冷蔵庫、照明器具、テレビ、エアコンなどが順に挙げられます。中でもエアコンは、全体の 7.4%となっていますが、夏のピーク時には約半分を占めます。そのため、夏の節電は、エアコンを上手に使うことが重要です。

また、電力使用は日中 13～16 時頃にピークとなる傾向にあり、在宅時にはこの時間帯の取組が効果的です。

出典：全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト

(<http://www.jccca.org/>)

家庭で取り組むことができる夏の節電メニューは、下記の通りです。

基本となる 10 の節電メニュー		節電効果
エアコン	◆室温 28℃を心がける。(設定温度を 2℃上げた場合)	10%
	◆“すだれ”や“よしず”などで窓からの日差しを和らげる。(エアコンの節電になります。)	10%
	◆無理のない範囲でエアコンを消し、扇風機を使用する ※除湿運転やエアコンの頻繁なオンオフは電力の増加になる場合があるため注意が必要です。	50%
冷蔵庫	◆冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品を詰め込みすぎないようにする。 ※食品の傷みにご注意ください。	2%
照明	◆日中は不要な照明を消す	5%
テレビ	◆省エネモードに設定するとともに、画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す。 ※標準→省エネモードに設定し、使用時間を 2/3 に減らした場合	2%
温水洗浄便座	◆温水のオフ機能、タイマー節電機能を利用する。 ◆上記の機能がない場合、使わない時はコンセントからプラグを抜く。	どちらかで、1%未満

ジャー炊飯器	◆早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫や冷凍庫に保存する。	2%
待機電力	◆リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る。 長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く。	2%

### さらに効果を高める節電メニュー

エアコン	◆フィルターをこまめに掃除する。 ◆2部屋でそれぞれ使用している場合には、1部屋(1台)に減らして使用する。(仮に、350Wを2台を使用している場合、約30%の節電効果となります。)
冷蔵庫	◆壁との間に適切な間隔を空けて設置する。
電気ポット	◆お湯はコンロで沸かし、ポットの電源は切る。
洗濯機	◆容量の80%程度を目安にまとめ洗いをする。
パソコン	◆日中、短時間であればノートパソコンの電源を抜いて使う。 ◆省電力設定を活用する。
掃除機	◆紙パック式はこまめにパックを交換する。 ◆昼間のピーク時はモップやほうきを使う。
ライフスタイル	◆節電のための家事スケジュールを立てる。 日中(特に13時~16時)を避けて電気製品を使用する。 ◆外出や旅行による節電。
契約見直し 見える化	◆契約電力の見直し(節電料金メニュー、適切なアンペア設定等) ◆電力会社のウェブサイトに登録頂き消費電力を「見える化」

出典:政府の節電ポータルサイト「節電.go.jp」(<http://setsuden.go.jp/>)

なお、節電に取り組む際は、熱中症に気をつけて、無理せず取り組みましょう!

※環境省「熱中症予防声かけプロジェクト」サイト:<http://www.wbgt.env.go.jp/>



## ★節電お役立ち情報★

### ◆クールチョイス! 節エネガイド 2016

全国地球温暖化防止活動推進センター(JCCCA)では、「クールチョイス! 節エネガイド 2016」を作成しました。地球温暖化の最新情報や低炭素な暮らしのヒントが掲載されています。下記ウェブサイトからダウンロードできる他、環境学習交流センターでも配布しています(数に限りがあります)。

※JCCCAウェブサイト:<http://www.jccca.org/>

### ◆東北電力Webサービス「よりそうeねっと」

東北電力では、簡単に毎月の電気料金や使用量を確認したり、ライフスタイルに合った料金プランをシミュレーションできるWebサービス「よりそうeねっと」を提供しています。こちらは、パソコンやスマートフォンでご利用いただけます。なお、ご利用の際には、会員登録(無料)が必要です。会員登録するとポイントがたまり、東北の復興・応援につながるご当地商品や、コンビニなどで使える共通ポイントへ交換できます。

※よりそうeねっと:<https://www3.zf1.tohoku-epco.co.jp/index.html>

### ◆「うちエコ診断」受診者募集中!

うちエコ診断は、ご家庭のエネルギー使用量や光熱費などの情報をもとに、うちエコ診断士が専用ソフトを用いて、お住まいの地域やご家庭のライフスタイルに合わせて無理なくできる省CO<sub>2</sub>・省エネ対策をご提案するものです(無料)。受診時間は、1家庭50分程度です。

※うちエコ診断について(岩手の環境情報ポータルサイト「Iwate-Eco」内):

<http://www.iwate-eco.jp/join/uchieco2013.html>

# 『できることからECOアクション!』表彰式レポート

6月16日(木)、優れた省エネ活動を行った県内事業者を表彰する県の取組「できることから ECO アクション!」の表彰式が盛岡市で開催されました(主催:温暖化防止いわて県民会議)。ECO アクション賞及び会長特別賞には計8つの事業者が輝きました。また、表彰後には、4事業者による取組事例発表も行われました。



## 【ECO アクション賞】(五十音順)

北上製紙株式会社	一関市
塩野義製薬株式会社金ケ崎工場	金ケ崎町
東北電力株式会社岩手支店	盛岡市
東日本旅客鉄道株式会社盛岡支社	盛岡市

## 【会長特別賞】(五十音順)

岩手県立大学滝沢キャンパス	滝沢市
岩手日日新聞社	一関市
株式会社 FTS 岩手工場	金ケ崎町
志戸平温泉株式会社	花巻市

## ◆取組事例発表

### 1. 北上製紙株式会社(一関市、紙製造業)

北上製紙では、一関市内で発生する古紙の回収ボックス「紙源のカゴ」の設置や機密書類のリサイクルシステム構築、古紙に混入する金具、ビニールといった異物の分別・有効利用、木くずを燃料にしたバイオマスボイラーの導入などによって、循環型社会や温暖化対策へ貢献しています。また、ボイラー燃料を重油から液化石油ガス(LPG)に切り替えたことによって、CO<sub>2</sub>排出抑制にも繋がったそうです。社内では、日々の電力量をグラフ化した「見える化」の取組や、省エネ啓蒙と省エネ案件の掘り起こしなども行っているということでした。



### 2. 塩野義製薬株式会社金ケ崎工場(金ケ崎町、化学工業)

金ケ崎工場では、液化天然ガス(LNG)コージェネレーション設備を導入し、ボイラー及び自家発電設備の燃料を重油から切り替えたことで、県全体のCO<sub>2</sub>排出量の約0.1%に相当する約11,000t/年の排出量の削減に成功。また、老朽化設備更新時に合わせて、照明のLED化や空調機等の高効率機器の導入にも取り組んでいるそうです。社内では、「工場エネルギー見える化システム」を導入し、全従業員に公開したことで、従業員の意識改革にも繋がったとのこと。最後に、省エネ推進のためのコツとして、“省エネ事例(成功例)をマネすることからスタート!”、“全員参加しやすい省エネ推進テーマの選択”等を挙げていました。

### 3. 東北電力株式会社岩手支店(盛岡市、電気・ガス業)

東北電力では、高効率の火力発電所の開発や再生可能エネルギーの導入拡大、ロスの少ない電線の採用による電力損失の低減等に取り組んでいます。また、法人の顧客に対して電気の上質な使い方のサポート等を行う「エネルギーソリューションパートナー」といったサービスや、電気の利用実績の照会が簡単にできるWebサービス「よりそう e ねっと」の提案などに取り組んでいるとのこと。オフィスでは、社員1人ひとりがアイデアを出しながら取組を進めており、昼休みの消灯や人感センサー付照明の導入といった「夏季節電アクションプラン」の策定・実行や、機器の更新に合わせ、高効率ヒートポンプエアコンの導入や照明のLED化も実施しているということでした。

### 4. 東日本旅客鉄道株式会社盛岡市支社(盛岡市、鉄道事業)

JR 東日本では、社内でもエコドライブ講習会を開催し、自動車燃料の削減に努めている他、照明のLED化や、照明スイッチ付近に部屋の案内図を掲示することで「照明の見える化」を図り、こまめな消灯を促しています。盛岡駅構内でもこの「照明の見える化」を実施している他、社員が駅電力量を把握できる仕組みづくりを導入(2016年4月時点で20駅導入済み)。平泉駅では、「エコステ」モデル駅として、晴天時は駅電力使用量を太陽光発電ですべて賄いCO<sub>2</sub>排出量をゼロにする「ゼロエミッションステーション」に取り組んでいます。また、「鉄道沿線からの森づくり」(植樹活動)や出前授業による環境教育といった活動も展開しています。

《省エネ・節電キャンペーン第1弾》「ecoチャレンジいわて(夏)」

【応募締切：9月20日(火)必着】

岩手の皆さんの省エネ・節電活動を応援する本キャンペーンも今年で4年目！今年度も、夏と冬の2回実施します。7月号では、第1弾となる夏のキャンペーンをご案内します。「夏の節電 2016」でご紹介した節電メニューと併せて、楽しく省エネ・節電に取り組みましょう！

◆楽しく省エネ！クールシェア・コース

キャンペーン期間中にお出かけした「いわてクールシェアスポット※」対象施設・地点を書いて応募すると、抽選で50名様にクオカード(500円分)が当たります。なお、対象施設・地点の一覧は、キャンペーン専用サイトの他、事務局や一部対象施設等でご覧いただけます(応募は、お一人様につき1回限りです)。

対象施設・地点は、ロゴが目印です▶

※「いわてクールシェアスポット」とは、岩手県内で避暑できる場所として登録された施設・地点のことです。

例：図書館や集会所などの公共施設／緑地や公園などの天然で涼しい場所／カフェやレストランなどの民間施設など



◆しっかり節電！チャレンジ・コース

節電にチャレンジして、前年同月より消費電力を削減しましょう！

ご家庭の電気使用量(今年7月分または8月分と前年同月分)を記入して応募すると、前年より消費電力が削減できた方に、抽選で3名様にわんこきょうだい椀(岩手県産漆を使用した汁椀)が当たります(応募は一世帯につき1回限りです)。

※応募方法・詳細はチラシ(事務局や市町村役場等でも配布)か専用サイトをご覧ください。

<http://www.aiina.jp/environment/ecochalle/>

【お問合せ・応募先】

岩手県地球温暖化防止活動推進センター(盛岡市 アイーナ5F)

TEL: 019-606-1752 FAX: 019-606-1753 E-mail: [ecochalle@aiina.jp](mailto:ecochalle@aiina.jp)

◆◆◆環境学習交流センターイベント情報・お知らせ

「いわて環境情報板」7月号を更新しました！

※詳細はこちら: <http://www.iwate-eco.jp/know/mailmag.html>

上記お問合せはこちら 環境学習交流センター TEL: 019-606-1752 メール: [eco@aiina.jp](mailto:eco@aiina.jp)

★環境学習交流センターの最新情報やお知らせ Twitter: [https://twitter.com/iwate\\_eco](https://twitter.com/iwate_eco)

facebook: <https://www.facebook.com/iwate.eco>

◆◆◆編集後記

今年の eco チャレンジいわて・夏では、暑い時は涼しい場所にお出かけして涼を分け合い、ご家庭のエアコンを消すことで省エネ・節電に繋がる取組「クールシェア」を呼びかけています。併せて、オススメのクールシェアスポットも募集しています。とっておきのひんやりスポットをぜひ教えて下さいね！(Y)

○各々ホームページでご覧になる際は、アクセスキーの「888」(半角数字)を打ち込んでください。

○本メールマガジンには著作権が存在します。本誌の記事を転載される場合には発行人まで、ご連絡ください。

○パソコンのメールアドレスをお持ちの方は、メールマガジンへの登録変更をお願いします。

○本メールマガジンは電子メールでも送付しております。可能な方は電子メールでご覧くださるよう、送付方法の変更について発行人までご連絡をお願いします。

○本メールマガジンに関するお問合せ(住所変更等)及び情報提供又はご意見は、発行人までご連絡ください。

編集・発行：岩手県地球温暖化防止活動推進センター・岩手県環境生活部環境生活企画室

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1

いわて県民情報交流センター・アイーナ5F

メール: [iccca@aiina.jp](mailto:iccca@aiina.jp)

TEL: 019-606-1752 Fax: 019-606-1753

CO<sub>2</sub>ダイエット

いわて倶楽部

